

幹細胞免疫制御内科学(血液・リウマチ・感染症内科)

大学院生(修士・博士)募集!!!

大学院に入って研究の醍醐味をともに味わいましょう!

- 博士課程への入学は初期研修が終了していれば、いつでも可能です。今年度は9月12日と12月12日に選抜試験があります。
- 4年生大学を卒業し臨床的な生命科学に興味を持つ方を対象に、修士課程の大学院生も募集しています。修士課程の選抜試験は7月4日、9月12日、12月12日です。
- 現在 大学院博士課程には 11人在籍中です(血液G 4人、膠原病G 7人)。
- 医師の場合、外勤先を医局より割り振られるので収入は確保できます。
- 新内科専門医制度との両立は個別に相談に乗ります。

<入学のメリット>

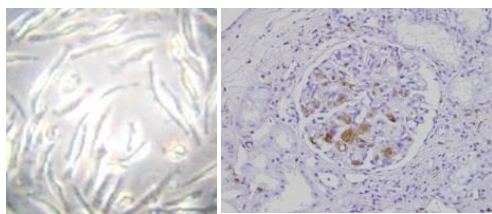
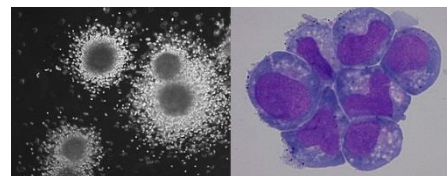
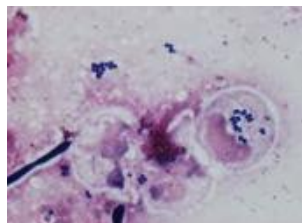
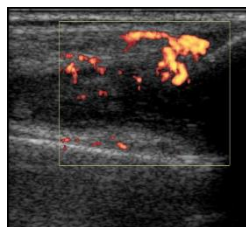
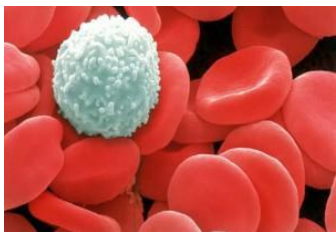
- 大学院は研究的な思考を身につけることができるだけでなく、研究ならではの感動や達成感を得ることができる貴重な機会です
- 博士号の取得：学位は大学などのアカデミアで職を得るための必要条件です。
- 国内留学・国外留学への道が開けます：米国NIHなどへの留学実績は豊富です。
- 研究費を獲得して研究者として自立する道がひらけます。

<現在の研究テーマ>

血液疾患、リウマチ・膠原病・アレルギー、感染症の成因、病態の解析および新規治療法開発を幅広く行っています。

1. 白血病幹細胞の生成・維持の分子メカニズムとそれに対する分子標的治療薬開発
2. 造血幹細胞機能・血球分化の分子制御機構
3. 家族性骨髄異形性症候群/急性白血病由来 iPS細胞の機能解析
4. TRIM familyの役割および治療への応用
5. 成人スティル病の免疫学的解析
6. 免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象の遺伝学的解析
7. ベーチェット病レジストリ研究
8. 次世代シーケンサーを用いた血液・免疫疾患の遺伝学的解析
9. 関節リウマチにおける破骨細胞の機能解析

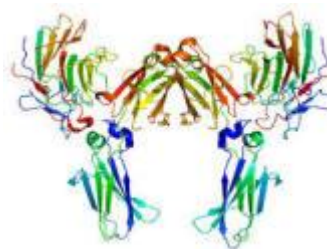
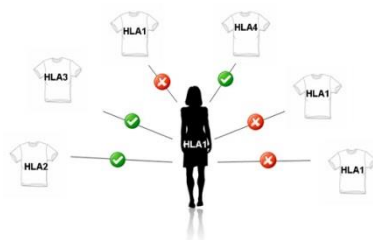
が中心です。研究テーマは臨床グループの枠を越え、必ずしも臨床の専門性と直接関係のない場合もあり、指導者もテーマに応じて決まってきます。



私どもは、医学教育を通じて人間性豊かな優れた臨床医・医療専門職を育てるとともに、医学研究を通じて得た新しい成果の提供、さらに、高度・専門・先進医療を実践することにより世の中に貢献していくことを目指しています。充実したプログラム内容でみなさんの学位取得を応援いたします！



主任教授 中島秀明



幹細胞免疫制御内科学教室
045-787-2630
sec1nai@med.yokohama-cu.ac.jp